# Dell™ S1909WX フラットパネルモニタユーザーズガイド



---

## 注、注記および注意

注意： 注は、コンピュータをよりよく使いこなすための重要な情報を表します。

注記： モニタが正常に作動しない場合、特に異常な音や臭いが発生する場合は、ただちに電源プラグを抜いて、 デル テクニカルサポート に連絡してください。

注意： 注意は、材質破損、身体の怪我、または死につながる可能性を示します。

---



---

**Model S1909WXf**

**2008年 8月 Rev. A00**

目次ページに戻る

# モニターについて

**Dell™ S1909WXフラットパネルモニター・ユーザーズガイド**



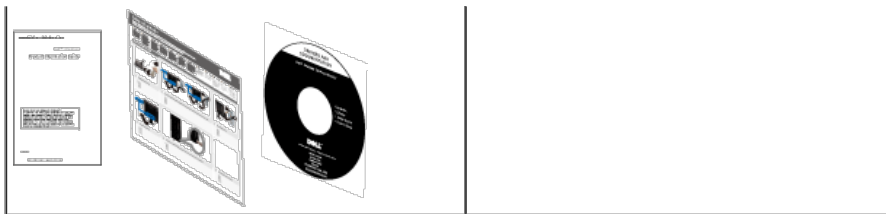
---

## パッケージの内容

モニターには、以下に示すアイテムがすべて付属しています。アイテムがすべて揃っているかを確認し、アイテムが足りないときはDellにご連絡ください。

**注意：**一部のアイテムはオプションで、モニターに付属していません。機能またはメディアには、特定の国で使用できないものもあります。

| | |
|---|---|
| | • スタンド付きモニター |
| | • 電源ケーブル |
| | • VGAケーブル(モニターに接続) |
| | • DVIケーブル(オプション) |
| | • ドライバとマニュアルメディア<br>• クイックセットアップガイド<br>• 安全情報 |

|  | |
|---|---|

## 製品の特徴

**S1909WX** フラットパネルディスプレイにはアクティブマトリックス、薄膜トランジスタ(TFT)、液晶ディスプレイ(LCD)が搭載されています。モニターの機能は、以下のようになっています。

■ 19インチ(482.6mm)表示可能領域のディスプレイ。

■ 1440x900解像度、低解像度の場合全画面もサポートしています。

■ 広い表示角度により、座った位置からでも立った位置からでも、または横に動きながらでも見ることができます。

■ 傾き機能。

■ 取り外し可能台座とVESA(ビデオエレクトロニクス規格協会) 100mm取り付け穴で柔軟な取付が可能。

■ システムでサポートされている場合、プラグアンドプレイ機能。

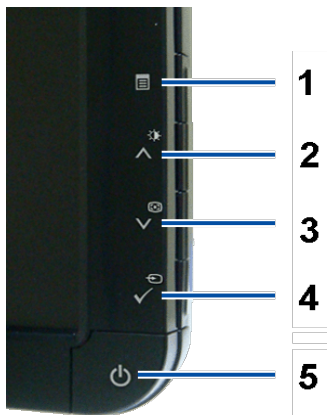
■ オンスクリーンディスプレイ(OSD)調整で、セットアップと画面の最適化が容易。

■ ソフトウェアとマニュアルメディアには、情報ファイル(INF)、画像カラーマッチングファイル(ICM)、および製品マニュアルが含まれています。

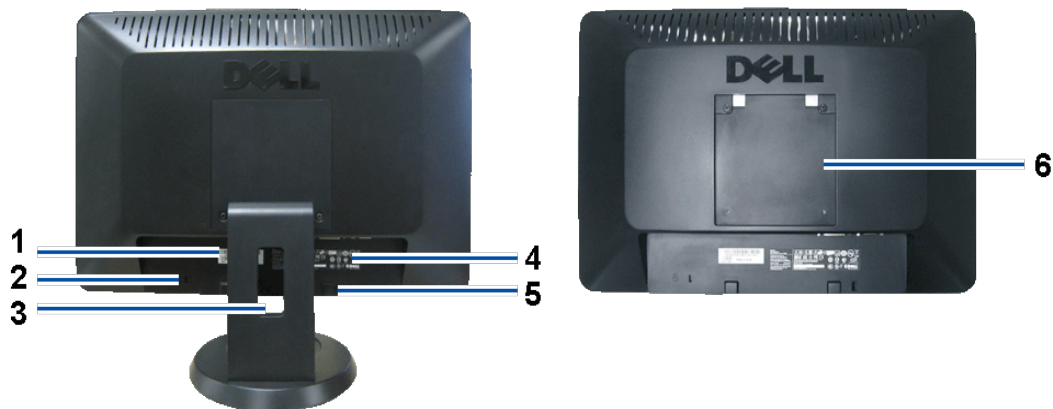
■ 省エネ機能（エネルギースター®に準拠)。

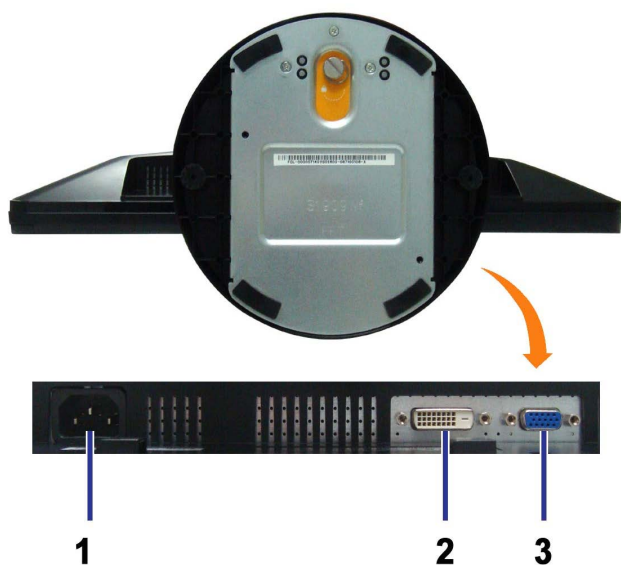
■ セキュリティロックスロット

## 部品とコントロールの確認

### 正面図

| 1. | OSDメニューボタン |
|---|---|

| | |
|---|---|
| **2.** | 明るさとコントラスト/上 (∧) ボタン |
| **3.** | 自動調整/下(∨)ボタン |
| **4.** | 入力選択/Enterボタン |
| **5.** | 電源オン/オフボタン(LEDインジケータ付き) |

## 後方図

| | | |
|---|---|---|
| 1 | バーコード・シリアル番号ラベル | Dell のテクニカルサービスに問い合わせが必要な場合は、このラベルを参照してください。 |
| 2 | セキュリティロックスロット | スロットのあるセキュリティ・ロックを使用して、モニターを固定します。 |
| 3 | ケーブルホルダ- | ケーブルをホールダを通して収納することで、ケーブルの操作がしやすくなります。 |
| 4 | 規制定格ラベル | 規制承認を表示します。 |
| 5 | Dellサウンドバー取付ブラケット | このブラケットを使用して、オプションの Dell サウンドバーを取り付けます。 |
| 6 | VESA取付ホール(100mm)（取り付けたベースプレートの背面） | これを使って、モニターを取り付けます。 |

## 底面図

| | | |
|---|---|---|
| 1 | 電源コネクタ | 電源ケーブルを挿入します。 |

| 2 | DVIコネクタ | コンピュータの DVI ケーブルを接続します。 |
|---|---|---|
| 3 | VGAコネクタ | コンピュータの VGA ケーブルを接続します。 |

## 側面図

左側面

右側面

# モニター仕様

次のセクションでは、さまざまな電源管理モデルとモニターのさまざまなコネクタのピン割り当てについて説明します。

## 電源管理モード

VESA DPM? 準拠ディスプレイ・カードまたはPC上でインストールしたソフトウェアを使った場合、モニターは、未使用時に、自動的に電源消費の省力を行います。これを、「電源セーブモード」と呼びます。システムがキーボード、マウス、またはその他の入力デバイスから入力を検出すると、モニターは自動的に機能を再開します。次の表は、この自動電源セーブ機能の電源消費と信号を表したものです。

| **VESA**モード | 水平同期 | 垂直同期 | ビデオ | 電源インジケータ | 電源消費 |
|---|---|---|---|---|---|
| 通常運転 | 有効 | 有効 | 有効 | 白 | 37W（最大） |
| 無効モード | 無効 | 無効 | 空白 | 黄色 | 2W以下 |
| スイッチを切る | - | - | - | オフ | 1W以下 |

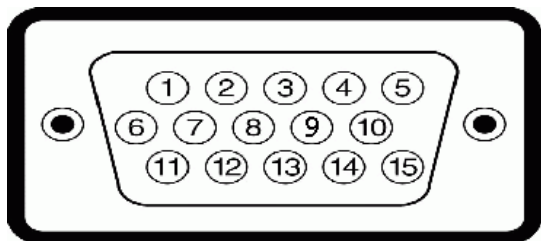
注意：OSDは、「通常運転」モードでのみ機能します。アクティブオフモードで［メニュー］または［プラス］ボタンを押すと、次のメッセージが表示されます。

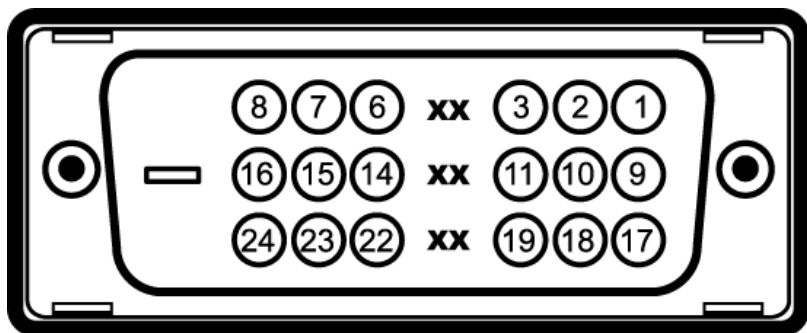
コンピュータとモニタをオンにして、OSDにアクセスします。

このモニターは**ENERGY STAR**®に準拠しています。 


* オフモードでのゼロ電源消費は、モニターからのメインケーブルを外してはじめて、有効になります。

## ピン割当

### 15ピンD-Subコネクタ

| ピン数 | 15ピン側面信号ケーブルのモニター側面 |
|---|---|
| 1 | ビデオ - 赤 |
| 2 | ビデオ - 緑 |
| 3 | ビデオ - 青 |
| 4 | GND |
| 5 | 自己診断テスト |
| 6 | GND-R |
| 7 | GND-G |
| 8 | GND-B |
| 9 | DDC +5V |
| 10 | GND-同期 |
| 11 | GND |
| 12 | DDCデータ |
| 13 | H-同期 |
| 14 | V-同期 |
| 15 | DDCクロック |

### 24Pinデジタルのみ DVIコネクタ

注意：Pin1は、上部右にあります。

| ピン | 信号割当 | ピン | 信号割当 | ピン | 信号割当 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | T.M.D.S. データ2- | 9 | T.M.D.S. データ1- | 17 | T.M.D.S. データ0- |
| 2 | T.M.D.S. データ2+ | 10 | T.M.D.S. データ1+ | 18 | T.M.D.S. データ0+ |
| 3 | T.M.D.S. データ2シールド | 11 | T.M.D.S. データ1シールド | 19 | T.M.D.S. データ0シールド |
| 4 | ピンなし | 12 | ピンなし | 20 | ピンなし |
| 5 | ピンなし | 13 | ピンなし | 21 | ピンなし |
| 6 | DDCクロック | 14 | +5V電源 | 22 | T.M.D.S. クロックシールド |
| 7 | DDCデータ | 15 | アース（+5V用） | 23 | T.M.D.S. クロック+ |
| 8 | 接続なし | 16 | ホットプラグ検出 | 24 | T.M.D.S. クロック - |

---

## プラグ･アンド・プレイ機能

プラグ・アンド・プレイ互換システムで、モニターをインストールすることができます。モニターがディスプレイ・データ・チャンネル（DDC）プロトコルを使って、コンピュータに拡張ディスプレイ特定データ（EDID)を自動的に提供するため、システムが、自己設定により、モニター設定を最適化します。ほとんどのモニターのインストールは自動的に行われます。必要に応じて、異なる設定を選択することができます。

## 仕様

| モデル番号 | S1909WX |
|---|---|
| スクリーン・タイプ | 有効マトリックス - TFT LCD |
| 画面寸法 | 19インチワイド （19インチワイド表示可能画像サイズ） |
| 事前設定ディスプレイ領域： 水平 | 408.24mm / 16.07インチ (最小) |
| 事前設定ディスプレイ領域： 垂直 | 255.15mm / 10.05 インチ (最小) |
| ピクセル･ピッチ | 0.2835mm |
| 表示角度 | 160°(垂直) タイプ、 160°(水平) タイプ |
| ルミナンス出力 | 300 CD/m²(標準) |
| コントラスト比 | 1000～1 (標準) |
| 面板コーティング | ハードコーティング3Hでの遮光 |
| バックライト | CCFLエッジライト・システム |
| 応答時間 | 5ms 標準 |
| 水平走査幅 | 30KHz～83HKｚ（自動） |
| 垂直走査幅 | 56Hz～75Hz（自動） |
| 事前設定の最適解像度 | 60Hzで1440 x 900 |
| 事前設定の最高解像度 | 75Hzで1440 x 900 |
| ビデオディスプレイ機能 (DVI HD再生) | 480i/576i/1080i/480p/576p/720p/1080p (HDCP をサポート) |
| ビデオ入力信号 | アナログ RGB、0.7 ボルト +/-5%、75 オーム入力インピーダンス<br>デジタル DVI-D TMDS での肯定極性、それぞれの差動ラインで 600mV、50 オーム入力インピーダンスで肯定極性 |
| 同期入力信号 | 個別水平および垂直同期、電極フリーTTLレベル、SOG（複合同期オン・グリーン） |
| AC入力電圧/周波数/電流 | 100 ～ 240 VAC / 50 または 60 Hz± 3 Hz/1.5A (最大) |
| インラッシュ電流 | 120V:30A (最大)<br>240V:60A (最大) |
| 色深度 | 1670万色 |
| 色域 | 85% 標準 |

*Dell S1909WXフラットパネル・モニターの色域(標準)は、CIE 1976 (85%)およびCIE1931 (72%)テスト基準に基づいています。

## 事前設定ディスプレイ・モード

次の表では、Dellが画像サイズとセンタリングを保証する事前設定モードを一覧表示しています。

| ディスプレイ･モード | 水平周波数（kHz) | 垂直周波数（Hz) | ピクセル･クロック（MHz） | 同期極（水平/垂直） |
|---|---|---|---|---|
| VESA、720 x 400 | 31.5 | 70.0 | 28.3 | -/+ |
| VESA、640 x 480 | 31.5 | 60.0 | 25.2 | -/- |
| VESA、640 x 480 | 37.5 | 75.0 | 31.5 | -/- |
| VESA、800 x 600 | 37.9 | 60.3 | 49.5 | +/+ |
| VESA、800 x 600 | 46.9 | 75.0 | 49.5 | +/+ |
| VESA、1024 x 768 | 48.4 | 60.0 | 65.0 | -/- |
| VESA、1024 x 768 | 60.0 | 75.0 | 78.8 | +/+ |
| VESA、1152 x 864 | 67.5 | 75.0 | 108 | +/+ |
| VESA、1280 x 1024 | 64.0 | 60.0 | 135.0 | +/+ |
| VESA、1280 x 1024 | 80.0 | 75.0 | 135.0 | +/+ |
| VESA、1440 x 900 | 55.9 | 60.0 | 106.5 | -/+ |

## 物理 特性

次の表では、モニターの物理特性を一覧表示しています。

| | |
|---|---|
| コネクタ･タイプ | 15-pin D-subミニ、青コネクタ、DVI-D、白コネクタ |
| 信号ケーブル・タイプ | アナログ：取外可能、D-sub、15ピン、出荷時はモニターに付属 |
| 寸法：（スタンド付き） | |
| 高さ | 369.82 mm |
| 幅 | 452.16 mm |
| 奥行き | 201.50 mm |
| 寸法：（スタンド付き） | |
| 高さ | 298.94 mm |
| 幅 | 452.16 mm |
| 奥行き | 58.00 mm |
| スタンド寸法： | |
| 高さ | 280.26 mm |
| 幅 | 201.50 mm |
| 奥行き | 201.50 mm |
| 重さ（パッケージ含む） | 6.14 kg |
| 重さ(スタンド・アセンブリとケーブルを含む) | 4.86 kg |
| 重さ（スタンド・アセンブリなし）<br>（壁取付またはVESA取付用 - ケーブルなし） | 3.69 kg |
| スタンド・アセンブリの重さ | 1.00 kg |

## 環境特性

次の表では、モニターの環境条件を一覧表示しています。

| | |
|---|---|
| 温度 | |
| 運転時 | 5°～ 35°C (41°～ 35.00°C) |
| 運転停止時 | ストレージ：-20°～ 60°C (-4°～ 140°F)<br>出荷時-20°～60°C(-4°～140°F) |
| 湿度 | |
| 運転時 | 10%～80%（未調整） |
| 運転停止時 | ストレージ：10%～90%（未調整）<br>出荷時：5%～90%（結露しないこと） |
| 高度 | |
| 運転時 | 3,657.6m (365,760.00 cm) 最大 |
| 運転停止時 | 12,192m (40,000 ft) 最大 |
| 熱発散 | 256.08 BTU/時(最大)<br>119.5 BTU/時(標準) |

## LCDモニタ品質とピクセルポリシー

LCDモニタ製造プロセスの間に、1つ以上のピクセルが変わらない状態で固定されるのは珍しいことではありません。その結果、きわめて微細な黒い点や白く色落ちした点の固定ピクセルが表示されます。ピクセルが消えずにすっと点灯する状態は「明るいドット」として知られています。ピクセルが点灯せずずっと黒くなっている状態は「暗いドット」として知られています。ほとんどすべての場合、これらの固定ピクセルはなかなか見えず、ディスプレイの品質や使い勝手を損ねることはありません。1～5の範囲の数の固定ピクセルは通常の状態で、標準規格内に入っています。詳細については、Dellサポート**(support.dell.com)**を参照してください.

## 保守のガイドライン

## モニターのお手入れ

**注意:**モニターの洗浄前には、安全のしおりを読み、その指示に従ってください。

**注意:** モニターの洗浄前には、電源コンセントからモニター電源ケーブルを外してください。

ベストプラクティスを実現するために、モニタを開梱、洗浄、または操作している間、以下のリストの指示に従ってください。

- 静電気防止スクリーンを洗浄するには、柔らかい、きれいな布を水で軽く湿らせてください。できれば、特殊スクリーン洗浄ティッシュまたは静電気防止コーティングに適して溶液を使用してください。ベンゼン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、または圧縮空気は使用しないでください。
- 軽く湿らせた、暖かい布を使って、プラスチックを洗浄します。洗剤には、プラスチック上に乳膜を残すものがありますので、使用は避けてください。
- モニターを外したときに白い粉末がある場合は、布で拭きとってください。この白い粉末は、モニターの出荷時に発生します。
- 暗いプラスチックは、明るいモニターより白いカフマークを削り、表示するため、モニターの取扱には注意してください。
- モニターの画像品質を最高の状態に保つために、スクリーンセーバーを作動し、使用しないときはモニターの電源をオフにしてください。

---

目次ページに戻る

目次ページに戻る

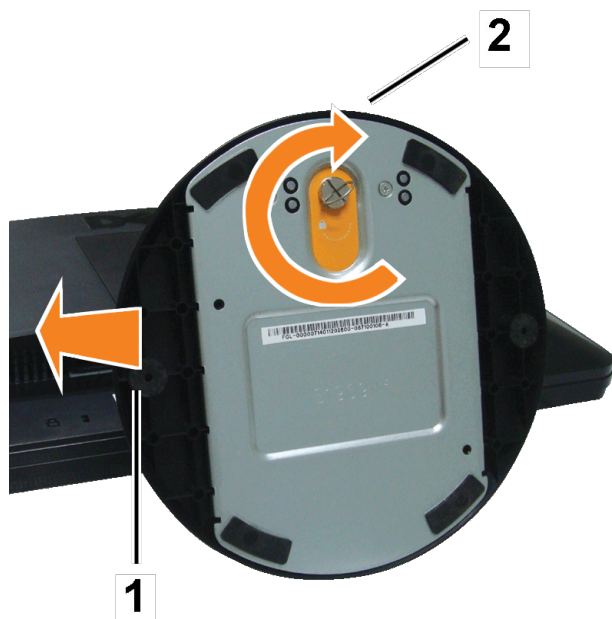
# モニタのセットアップ

**Dell™ S1909WXフラットパネルモニター・ユーザーズガイド**



---

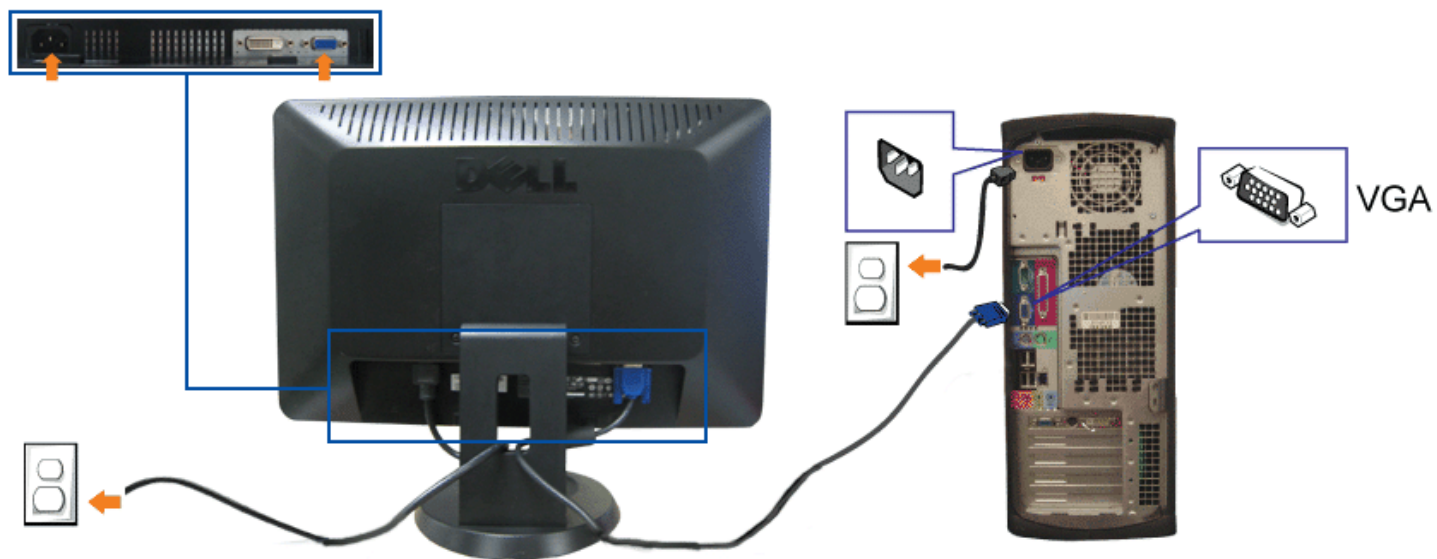
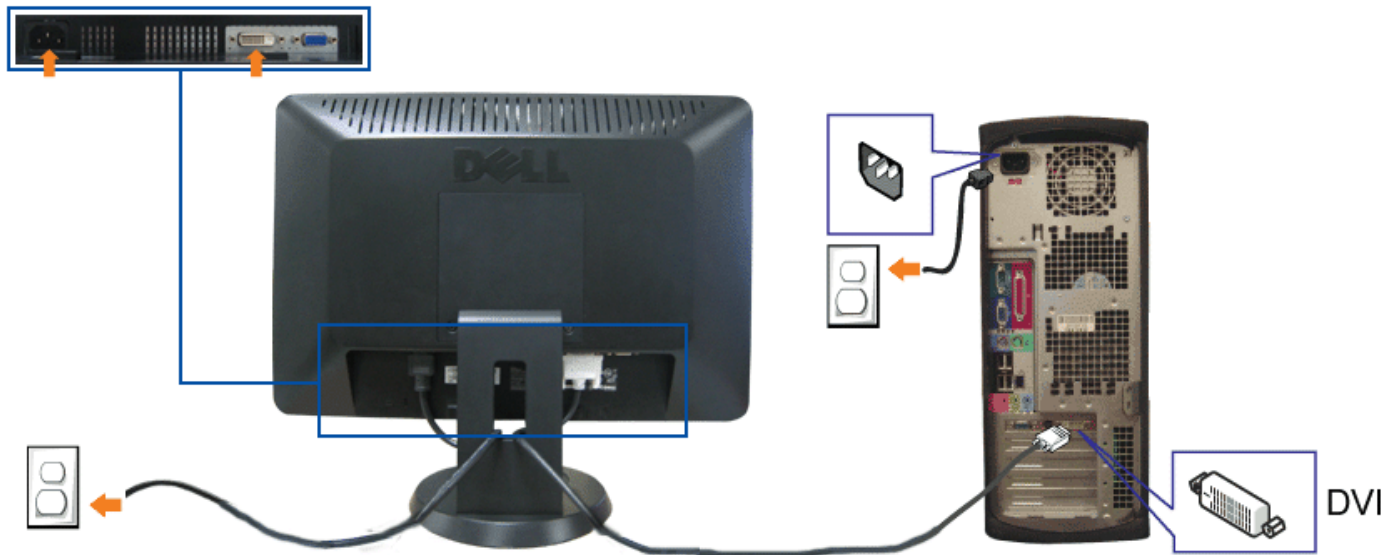
## 台の取り付け

注意：モニターを工場から出荷するときは、台を取外します。

モニター･パネルを柔らかい布またはクッションの上に置いた後、次の手順で台を取り付けます。

1. モニターを安定した平らなテーブルの上に置きます。
2. 台の溝をモニタのライザーに合わせます。
3. ねじを時計方向に回して、台とヒンジを締め付けます。

## モニターを接続する

⚠ **注意:** このセクションで手続きをはじめる前に、安全指示書にしたがってください。

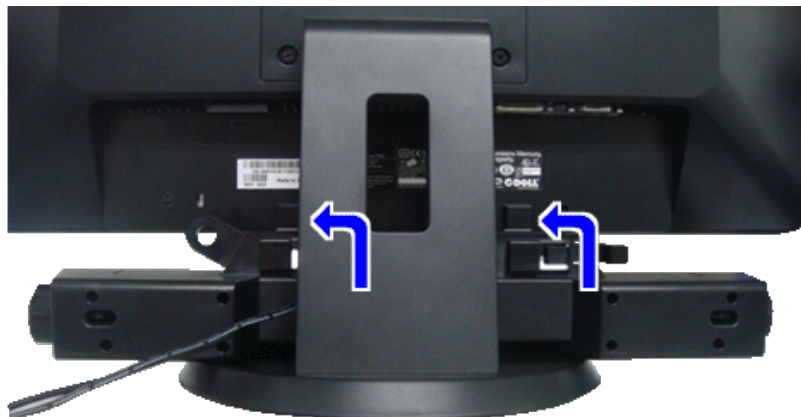
### VGAケーブルを使用してモニタを接続する

### DVIケーブルを使用してモニタを接続する(オプション)

1. コンピュータの電源をオフにして、電源ケーブルを外します。
2. 白いDVI(オプション)または青いVGAケーブルをコンピュータおよびモニターのコネクタに接続します。
3. 電源ケーブルを接続します。
4. モニターおよびコンピュータの電源をオンにします。画像が見えない場合は、入力選択ボタンを押し、入力ソースが正しく選択されていることを確認します。それでも画像が映らない場合は、モニターのトラブルシューティングを参照してください。

---

## ケーブルを調整する

モニターおよびコンピュータに必要なケーブルすべてを取り付けた後、(ケーブルの取り付けについては、モニターを接続する を参照してください) 上記のとおり、ケーブル・ホールダを使って、すべてのケーブルを適切に調整します。

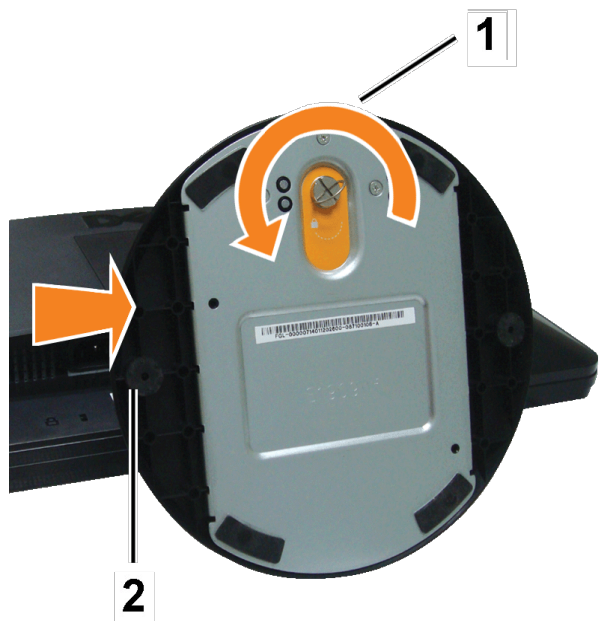
---

## Del サウンドバーの取り付け

注記：Dell サウンドバー以外のデバイスと一緒に使用しないでください。

注:サウンドバーパワーコネクタ +12V DC 出力は、オプションのDellサウンドバー専用です。

1. モニター背面から、2つのスロットをモニター背面の下部沿いにある2つのタブに合わせながら、サウンドバーを取り付けます。
2. サウンドバーが所定の位置にはめ込まれるまで、サウンドバーを左側にスライドさせます。
3. サウンドバーから出る電源コードをモニターのDellサウンドバーの電源コネクタに接続します。
4. サウンドバー背面から出る黄緑色のミニステレオプラグを、コンピュータのオーディオ出力ジャックに挿入します

---

## 台を取り外す

モニター･パネルを柔らかい布またはクッションの上に置いた後、次の手順で台を取り外します。

1. モニターを安定した平らなテーブルの上に置きます。
2. ねじを反時計方向に回して、台とライザーを緩めます。
3. 台をモニタのヒンジから取り外します。

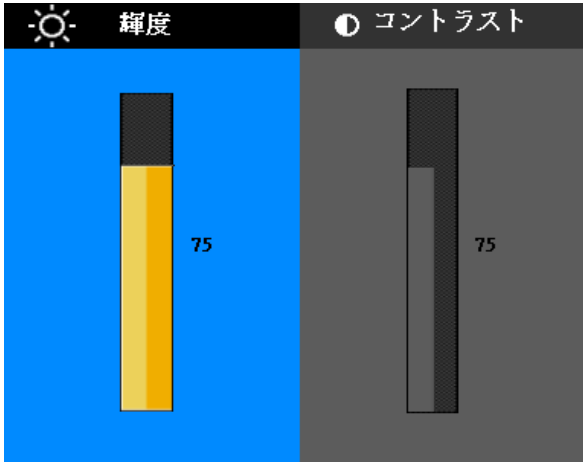
---

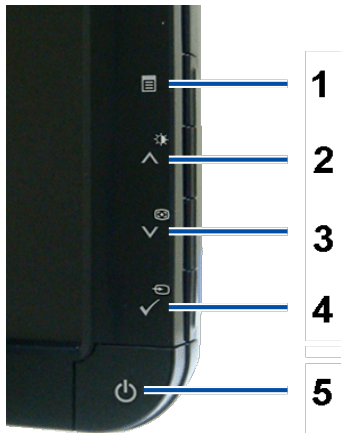
[目次ページに戻る]

# モニタの操作

**Dell™ S1909WXフラットパネルモニター・ユーザーズガイド**



---

## 正面パネルボタンを使う

モニター正面のボタンを使って、画像設定を調整します。

次の表では、正面パネルボタンについて説明します。

| 正面パネルボタン | | 説明 |
| --- | --- | --- |
| A | **OSD メニュー** | メニューボタンを使って、画面上表示（OSD)を開いて終了し、メニューおよびサブメニューを終了します。[OSDメニューを使う](#)を参照してください。 |
| B | 明るさ / コントラスト | 「明るさ」および「コントラスト」コントロールメニューに直接アクセスするには、このボタンを使用します。<br>輝度 コントラスト<br>75 75 |
| C | 自動調整 | このボタンを使って自動セットアップ/調整を有効にするか、選択したメニューオプションの値を減少します。<br><br>自動調整を使って、モニターが入力ビデオ信号に対して自己調整できます。自動調整を使った後、画像設定の下でピクセル·クロック、フェーズコントロールを使って、モニターをさらに調整できます。<br><br>モニターが電流入力を自動調整するときに、黒スクリーン上に次のダイアログボックスが表示されます。 |

| | | |
|---|---|---|
| | | 自動調整中... |
| **D** | 入力選択 | 入力選択ボタンを使って、モニターに接続する2つの異なるビデオ信号の間のいずれかを選択します。<br>• VGA入力<br>• DVI-D入力<br>注意：モニターがビデオ信号を感知できない場合、（黒背景に対して）［Dell-自己テスト機能チェック］ダイアログボックスが別に表示されます。選択した入力によｔって、下に表示されるダイアログの1つが継続してスクロールされます。<br>Dell S1909WX VGAケーブルなし または Dell S1909WX DVI-Dケーブルなし<br>VGAまたはDVI-D入力が選択されているがVGAとDVI-Dケーブルが接続されていない場合、以下のような浮動ダイアログボックスが表示されます。<br>メッセージ Dell S1909WX<br>PCからの信号なし。<br>キーボードの任意のキーを押すか、マウスのボタンをクリックするか、モニタの"Input"ボタンを押すと、他の入力を切り替える。<br>メッセージ Dell S1909WX<br>PCからの信号なし。<br>キーボードの任意のキーを押すか、マウスのボタンをクリックするか、モニタの"Input"ボタンを押すと、他の入力を切り替える。 |
| **E** | 電源ボタンとインジケータ | 電源ボタンを使って、モニターをオンおよびオフにします。<br>白いライトは、モニターがオンになっていて、<br>完全に機能することを示します。黄のライトは、電源セーブ・モードを表します。 |

## OSDメニューを使う

注意： 設定を変更し、別のメニューに進むか、またはOSDメニューを終了する場合、モニターは、その変更を自動的に保存します。変更は、設定を変更し、OSDメニューが消えるのを待つ場合も保存されます。

□□□ Menu(メニュー)ボタンを押して、OSDメニューを開き、メインメニューを表示します。

アナログ（**VGA**）入力用メインメニュー

または

デジタル（DVI）入力用メインメニュー

メニュー Dell S1909WX

輝度/コントラスト | 輝度 ▶ 75
自動調整 | コントラスト ▶ 75
入力信号
色設定
画面設定
その他の設定

解像度: 1280x1024 @ 60Hz 最適解像度: 1440x900 @ 60Hz

メニュー Dell S1909WX

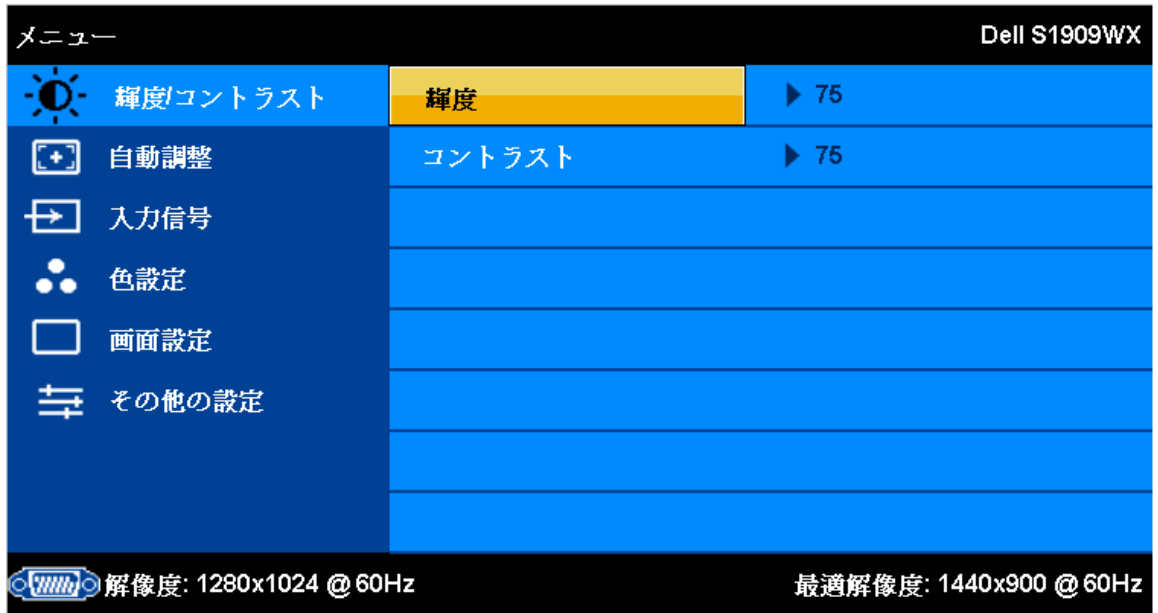
輝度/コントラスト | 輝度 ▶ 75
自動調整 | コントラスト ▶ 75
入力信号
色設定
画面設定
その他の設定

解像度: 1440x900 @ 60Hz

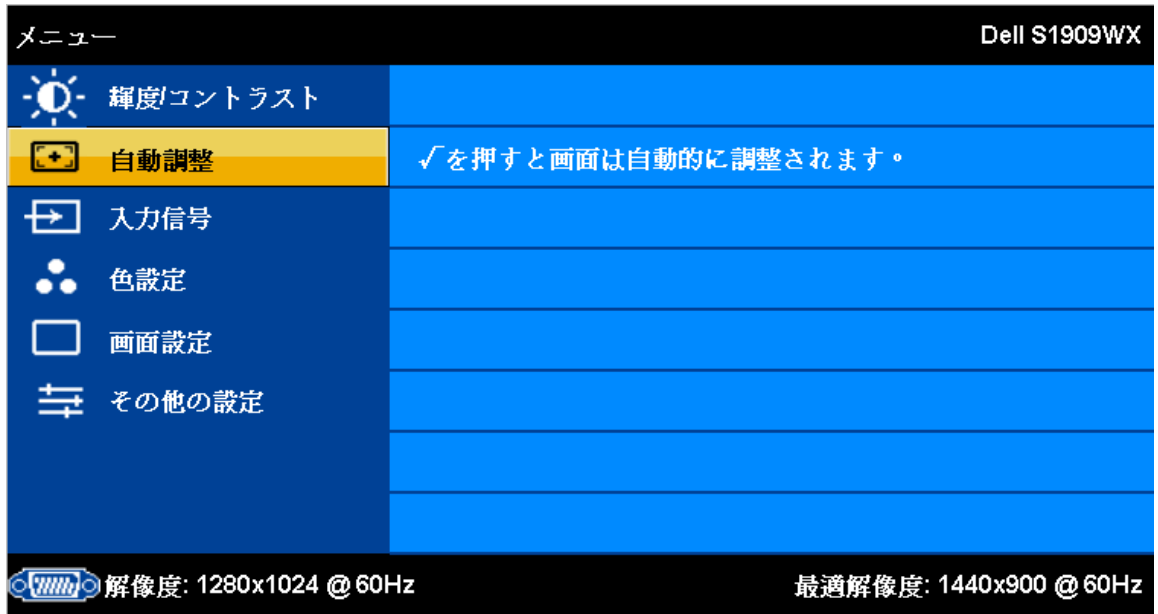
**注意：**位置決めおよび画像設定は、アナログ（VGA）コネクタの使用時にのみ利用できます。

□□□ ∧ および ∨ ボタンを押して、設定オプションを移動します。アイコンからアイコンに移動するときに、オプション名をハイライトします。モニター用に利用できるオプションすべての完全リストは、下表を参照してください。
□□□ メニューボタンを一回押して、ハイライトされたオプションを有効にします。
□□□ ∧または∨ボタンを押して、必要なパラメータを選択します。
□□□ ✓ を押してスライドバーを入力し、次に、メニュー上のインジケータに従って、∧ および ∨ボタンを使って、変更します。
□□□ ▤ ボタンを一回押して、メインメニューに戻り、別のオプションを選択するか、または ▤ ボタンを2回または3回押して、OSDメニューを終了します。

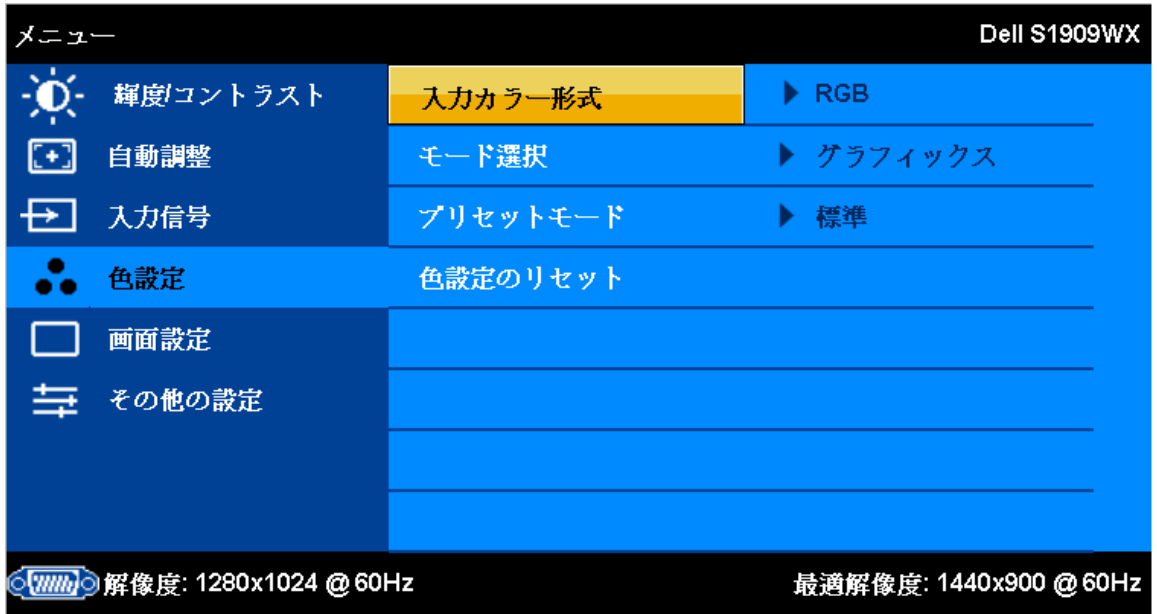
---

| アイコン | メニューおよびサブメニュー | 説明 |
|---|---|---|
| | 明るさとコントラスト | 明るさで、バックライトのルミナンスを調整します。<br>最初に明るさを調整し、 さらに調整が必要な場合のみ、次にコントラストを調整します。<br>∧ボタンを押して、ルミナンスを上げるか、∨ボタンを押して、ルミナンスを下げます（最小0～最大100）。<br>コントラストで、モニタースクリーンの暗さと明るさの程度を調整します。<br>∧ボタンを押してコントラストを上げるか、∨ボタンを押してコントラストを下げます（最小0～最大100）。 |

<table>
<tr><td></td><td></td><td>
</td></tr>
<tr><td></td><td>自動調整</td><td>
コンピュータで、起動時にモニターを認識している場合でも、自動調整機能で、特定設定に使う表示設定を最適化できます。

注:ほとんどの場合、自動調整で、設定に最適な画像が生成されます。

注意：DVIソースを使用しているとき、[自動調整]は使用できません。
</td></tr>
<tr><td></td><td>入力ソース</td><td>必要とする正しい入力ソースを選択してください。入力アナログ信号が必要な場合、VGAを選択します。入力デジタル信号が必要な場合、DVI-D信号を選択します。</td></tr>
</table>

| | | |
|---|---|---|
| | 色設定: | [色設定]メニューを使って色の入力形式とモードを設定します。 |
| | 色の入力形式 | モニターがVGAまたはDVIケーブルを使用してPCまたはDVDに接続されている場合、**RGB**オプションを選択します。<br>モニタがYPbPrケーブルによってDVDに接続されている場合は**YPbPr**オプション、YPbPrケーブルによってVGAに接続されている場合またはDVDカラー出力設定がRGBでない場合はDVIを選択します。 |



| | | |
|---|---|---|
| | モード選択 | 入力信号に従って、ディスプレイモードをグラフィックスまたはビデオに設定します。<br>コンピュータをモニターに接続している場合、グラフィックスを選択します。<br>DVDプレーヤー、STB、またはVCRプレーヤーをモニターに接続している場合、ビデオを選択します。 |
| | プリセットモード | 色設定をプリセットモードのどれかに設定します。<br>グラフィックスモードで、次のプリセットモード(標準、マルチメディア、ゲーム、暖色、冷色、sRGB、カスタム(R、G、B))のどれかを選択できます。<br>• 標準:フラットパネルのネーティブ色形式を使用します。<br>• マルチメディア:コンピュータを使って、写真やビデオクリップのようなメディアアプリケーションの表示に適しています。<br>• ゲーム:コンピュータのゲームのプレーに最適です。<br>• 暖色:画像編集、ムービーなどの色を大量に使用するアプリケーションに適しています。<br>• 冷色:スプレッドシート、プログラミング、テキストエディタなどの、テキストベースのアプリケーションに適しています。<br>• カスタム(**RGB**): 3色(R、G、B)のそれぞれを、0～100 まで、1桁ずつ個別に増減します。6500K色の範囲を提供します。 |

ビデオモードで、次のプリセットモードのどれかを選択できます。

- ムービー:ムービーを見るのに適しています。
- スポーツ:スポーツプログラムを再生するのに適しています。
- ゲーム:ゲームの再生に適しています。
- ネーチャー:一般の写真、Web、またはテレビの視聴に適しています。初期設定に基づき、「色合い」/「彩度」を調整することができます。既定値の色設定を復元する場合、「色リセット」を選択します。

| | | |
|---|---|---|
| | デモモード | 画面を2つのセグメントに縦に分割します。標準モードで画面の左半分と画面の右半分は、着色強化モードで表示されます。 |
| | 色設定のリセット | デフォルト(出荷時)の色設定を復元します。この設定は、*sRGB*標準のデフォルト色スペースでもあります。 |
| | ディスプレイ設定: | ディスプレイ設定メニューを使って、画像の位置とシャープネスを調整します。 |
| | 水平位置 | 画像の水平位置を調整します。∧ および ∨ ボタンを押して、画像を水平に移動します。 |
| | 垂直位置 | 画像の垂直位置を調整します。∧ および ∨ ボタンを押して、画像を垂直に移動します。 |
| | シャープネス | 画像のシャープネスを調整します。∧ および ∨ボタンを使って、0~100の範囲を調整します。 |
| | ピクセル·クロックフェーズ | モニターをお好みに合わせて微調整します。∧ および ∨ボタンを使って、調整します(最小: 0 ~ 最大: 100)。<br>フェーズ調整により得られた画像に満足できない場合、ピクセル·クロック（粗い）を使い、次にフェーズ（細かい）をもう一度使います。<br>注意：この機能は、ディスプレイ画像の幅を変更します。水平位置機能を使って、画面の画像を中心に合わせます。 |
| | | |

| | |
|---|---|
| ディスプレイ設定のリセット | デフォルトのディスプレイ設定を復元するには、このオプションを選択します。<br><br>注意：DVIソースを使用しているとき、「シャープネスとディスプレイ設定のリセット」の2つの機能しか利用できません。 |
| その他の設定: | その他の設定メニューを使って、OSDの場所、メニューが画面に表示される時間、OSDの回転など、OSDの設定を調整します。 |

メニュー
Dell S1909WX
輝度/コントラスト
自動調整
入力信号
色設定
画面設定
その他の設定
言語 日本語
メニュー Transparency 20
メニュー Timer 30
メニュー Lock ロック解除
DDC/CI オン
LCD コンディショニング オフ
工場リセット すべての設定をリセット
解像度: 1280x1024 @ 60Hz
最適解像度: 1440x900 @ 60Hz

| | |
|---|---|
| 言語 | OSDメニューの言語を選択します。英語、フランス語、スペイン語、ドイツ語、日本語から選択できます。<br><br>注意：変更によって、OSDにだけ影響がでますが、コンピュータで実行されているソフトウェアには影響を与えません。 |

| | |
|---|---|
| メニューの透明性 | ∧ および ∨ボタンを押してメニューの透明度を変更します( 最小: 0 ～ 最大 :100 )。 |
| メニュータイマ | OSDは、使用中は有効のままになります。メニュータイマによって、ホールドタイムを調整し、最後にボタンを押した後にOSDが有効になっている時間を設定します。∧または∨ボタンを使って、5～60秒までで、5秒ずつスライダーを調整します。 |
| メニューロック | ユーザーアクセスをコントロールして調整します。「ロック」が選択されているとき、すべてのボタン(メニューボタンを除く)がロックされます。<br>注意：OSDがロックされている場合、メニューボタンを押すと、ユーザは直接OSD設定メニューに進みます。［ロック解除］を選択してロック解除すると、適用可能なすべての設定にアクセスし調整を行うことができます。<br>注意：メニューボタンを15秒間押し続けて、OSDをロックまたはロック解除することもできます。 |
| DCC / CI | データチャネル/コマンドインターフェイスの表示により、コンピュータのソフトウェアアプリケーションを使用してモニタのパラメータ(明るさ、色、バランスなど)を調整できます。無効を選択することで、この機能を無効にできます。次の警告メッセージが表示されます。<br><br><br>はいを選択するとDDC/CIが無効になり、いいえを選択するる変更を行わずに終了します。<br>注意：モニタのユーザー体験を最高にし最適のパフォーマンスを達成するために、この機能は常に有効にしておいてください。 |
| LCDコンディショニング | 画像リテンションにかかる負担を軽減できます。画像リテンションの程度に従って、プログラムの実行時間が変わります。有効を選択することで、この機能を有効にできます。次のエラーメッセージが表示されます。 |

| | | |
|---|---|---|
| | | 警告メッセージ　Dell S1909WX<br>この機能はまれに生じる残像を削減するのに役立ちます。<br>残像の度合いによりプログラムを実行するまで時間がかかることがあります。<br>続行しますか？<br>いいえ<br>はい<br>はいを選択するとLCDコンディショニングが開始され、いいえを選択すると変更を行わずに終了します。 |
| | 工場出荷時にリセット | OSDメニュー･オプションを工場出荷時事前設定値にリセットします。<br>すべての設定をリセット: 色、位置、明るさ、コントラスト、メニューの透明度、およびOSDホールドタイムを含めたユーザ調整可能設定すべてを工場出荷時のデフォルト設定に戻します。OSDの言語は、変更されません。 |

## OSD警告メッセージ

次の警告メッセージのうち1つが、スクリーンに表示され、モニターが同期していないことを表します。

メッセージ　Dell S1909WX

現在の入力タイミングは、モニタのディスプレイでサポートされていません

入力タイミングを1440x900@60Hzまたはモニタ仕様で一覧された他のモニタタイミングに変えてください。

メッセージ　Dell S1909WX

現在の入力タイミングは、モニタのディスプレイでサポートされていません

入力タイミングを1440x900@60Hzまたはモニタ仕様で一覧された他のモニタタイミングに変えてください。

これは、モニターがコンピュータから受信している信号と同期できないことを意味します。モニターで使用するには、信号が高すぎるか、または低すぎます。このモニターで使用できる水平および垂直周波数幅については、仕様を参照してください。推奨モードは、1440 X 900 @ 60Hzです。

注意：モニターがビデオ信号を感知できない場合は、Dell自己テスト機能チェックダイアログが別に表示されます。

警告メッセージが何も表示されないことがありますが、スクリーンには何も表示されません。これは、モニターがコンピュータに同期していないことも表しています。

詳細は、問題を解決する を参照してください。

## 最適解像度を設定する

□□□ デスクトップを右クリックして、カスタマイズを選択します。
□□□ ディスプレイ設定タブを選択します。
□□□ 画面解像度を1440 x 900に設定します。
□□□ **OK**をクリックします。

オプションとして1440 x 900がない場合は、グラフィック・ドライバを更新する必要があります。コンピュータによっては、以下の手順のいずれかを完了してください。

Dellデスクトップまたはポータブル・コンピュータをご使用の場合：

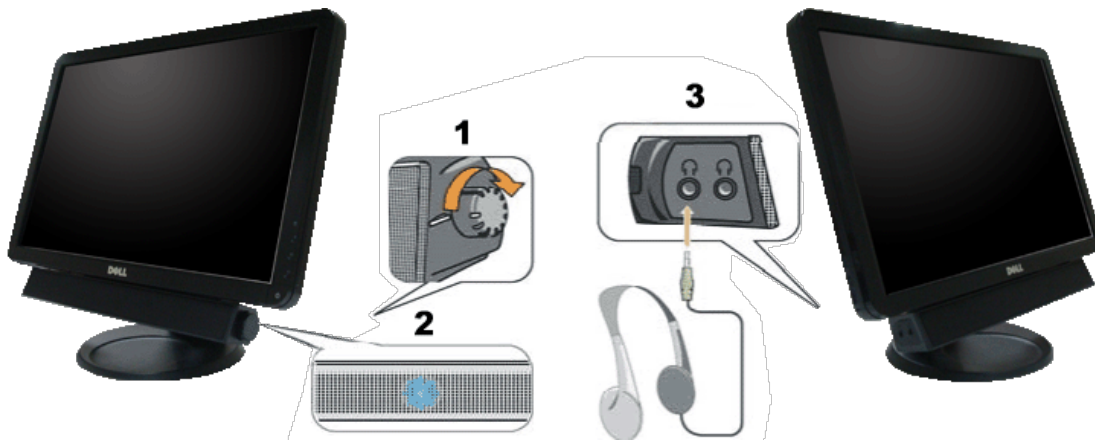
- **support.dell.com**に進み、サービス・タグを入力し、グラフィックス・カードに最新のドライバをダウンロードします。

Dell以外のコンピュータ（ポータブルまたはデスクトップ）をお使いの場合：

- コンピュータのサポートサイトに進み、最新のグラフィックス・ドライバをダウンロードします。
- グラフィックス・カード･ウェブサイトに進み、最新のグラフィックス・ドライバをダウンロードします。

---

## Dellサウンドバー（オプション）を使う

DellサウンドバーはDellフラットパネルディスプレイの取り付けに適した2つのチャンネルシステムから成っています。サウンドバーには全体システム･レベルを調整する回転音量とオン/オフ･コントロール、電源表示用の青のLEDおよびオーディオ･ヘッドセット･ジャック2つが搭載されています。

1. 電源/音量調節
2. 電源インジケータ
3. ヘッドフォン・コネクタ

---

## 傾きを使用する

モニターは、表示ニーズにあわせて、最適に傾けることができます。

---

目次ページに戻る

[目次ページに戻る]

# トラブルシューティング

**Dell™ S1909WXフラットパネル・モニター**



注意： このセクションで手続きをはじめる前に、安全指示書に従ってください。

---

## 自己テスト

お使いのモニターには、自己テスト機能が装備され、適切に機能しているかどうかを確認できます。モニターとコンピュータが適切に接続されていて、モニタースクリーンが暗い場合は、次の手順でモニター自己テストを実行してください：

□□□ コンピュータとモニター両方の電源をオフにする。
□□□ コンピュータの後ろかビデオ・ケーブルを外す。自己テストが適切に運用できるようにするには、コンピュータの後ろからデジタル（白コネクタ）とアナログ（黒コネクタ）ケーブル両方を外します。
□□□ モニターの電源をオンにする。

モニタがビデオ信号を検知できないが正しく作動している場合、画面に浮動ダイアログボックスが (黒い背景に) 表示されます。自己テスト・モードでは、電源LEDが白になります。また、選択した入力によって、下に表示されるダイアログの1つが画面上をスクロールし続けます。

□□□ ビデオ･ケーブルが外されているか、または破損している場合、通常システムの運転中、このボックスが表示されます。
□□□ モニターの電源をオフにして、ビデオ・ケーブルを再接続し、次にコンピュータとモニター両方の電源をオンにします。

前の手順を行った後もモニター･スクリーンに何も表示されない場合、モニターが適切に機能していないため、ビデオ・コントローラおよびコンピュータをチェックしてください。

注意： 自己テスト機能チェックは、Sビデオ、コンポジット、およびコンポーネントビデオモードに対しては使用できません。

---

## 内蔵診断

モニターには内蔵の診断ツールが付属しており、発生している画面の異常がモニターに固有の問題か、またはコンピュータやビデオカードに固有の問題かを判断します。

注意： 内蔵の診断は、ビデオケーブルがプラグから抜かれ、モニターが自己テストモードに入っているときのみ、実行できます。

内蔵診断を実行するには、以下の手順に従います。

□□□ 画面がきれいであること(または、画面の表面に塵粒がないこと)を確認します。
□□□ コンピュータの後ろかビデオ・ケーブルを外します。モニターが自己テストモードに入ります。
□□□ 正面パネルの と ボタンを2秒間同時に押し続けます。グレイの画面が表示されます。
□□□ 画面に異常がないか、慎重に検査します。
□□□ 正面パネルの ボタンを 再び押します。画面の色が赤に変わります。
□□□ ディスプレイに異常がないか、検査します。
□□□ ステップ5と6を繰り返して、緑、青、白い色の画面についてもディスプレイを検査します。

白い画面が表示されると、テストは完了です。終了するには、 ボタンを再び押します。

内蔵の診断ツールを使用しているときに画面に異常が検出されない場合、モニターは適切に作動しています。ビデオカードとコンピュータをチェックしてください。

---

## OSD警告メッセージ

次の警告メッセージのうち1つが、スクリーンに表示され、モニターが同期していないことを表します。

メッセージ　　Dell S1909WX

現在の入力タイミングは、モニタのディスプレイでサポートされていませ

入力タイミングを1440x900@60Hzまたはモニタ仕様で一覧された他のモニタタイミングに変えてください。

メッセージ　　Dell S1909WX

現在の入力タイミングは、モニタのディスプレイでサポートされていません

入力タイミングを1440x900@60Hzまたはモニタ仕様で一覧された他のモニタタイミングに変えてください。

これは、モニターがコンピュータから受信している信号と同期できないことを意味します。信号が、モニターが使用するには高すぎるか、または低すぎます。このモニターが使用できる水平および垂直周波数幅については、モニター仕様 を参照してください。推奨モードは、1440 X 900 @ 60Hzです。

警告メッセージが何も表示されないことがありますが、スクリーンには何も表示されません。これは、モニターがコンピュータに同期していないか、またはモニターが電源セーブ・モードになっているかを表しています。

---

## よくある問題

次の表には、発生する可能性のあるモニタのよくある問題と考えられる解決策に関する一般情報が含まれます。

| 一般的な症状 | 発生した問題 | 実行可能な解決策 |
|---|---|---|
| ビデオなし/電源LEDオフ | 画像が表示されない | • コンピュータにモニターを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。<br>• 他の電気機器を使用して、コンセントが正しく機能していることを確認します。<br>• 電源ボタンが完全に押されていることを確認します。 |
| ビデオなし/電源LEDオフ | 画像なし、または明るさがない | • OSDによって、明るさとコントラスト・コントロールを増加します。<br>• モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。<br>• ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。<br>• 内蔵診断とチェックを実行します。 |
| フォーカスが弱い | 画像が不鮮明か、ぼやけているか、または薄れている。 | • OSDによって自動調整を実行します。<br>• OSDによって、位相とピクセルクロック制御を調整してください。<br>• ビデオ拡張ケーブルを外します。<br>• モニタを工場出荷時設定にリセットします。<br>• ビデオ解像度を正しいアスペクト比(16:10)に変更します。 |
| ビデオが揺れたり/ずれたりする | 画像が波打ったり、微妙にぶれる | • OSDによって自動調整を実行します。<br>• OSDによって、位相とピクセルクロック制御を調整してください。<br>• モニタを工場出荷時設定にリセットします。<br>• 環境係数をチェックします。<br>• モニタの場所を変えて、他の部屋でテストします。 |
| ピクセルが抜けている | LCDスクリーンに点が入る | • サイクル電源オン - オフ。<br>• 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これはLCDテクノロジに固有の欠陥です。<br>• 内蔵診断とチェックを実行します。 |
| ドット落ち | LCDスクリーンに明るい点が入る | • サイクル電源オン - オフ。<br>• 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これはLCDテクノロジに固有の欠陥です。<br>• 内蔵診断とチェックを実行します。 |
| 明るさの問題 | 画像が薄すぎるか、明るすぎる | • モニタを工場出荷時設定にリセットします。<br>• OSDによって自動調整を実行します。<br>• OSDによって、明るさとコントラスト・コントロールを調整します。 |
| 幾何歪曲 | スクリーンが正確にセンタリングされていない | • モニターを工場出荷時設定にリセットします。<br>• OSDによって自動調整を実行します。 |

| | | • OSDによって、明るさとコントラスト・コントロールを調整します。<br><br>注意：「2：DVI-D」を使用しているとき、位置決め調整はご利用いただけません。 |
|---|---|---|
| 水平/垂直ライン | スクリーンに複数の線が入る | • モニタを工場出荷時設定にリセットします。<br>• OSDによって自動調整を実行します。<br>• OSDで、フェーズとピクセルクロックコントロールを調整します。<br>• モニター自己テスト機能チェックを行い、これらの線が自己テスト･モードでも入るかどうかを確認します。<br>• ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。<br>• 内蔵診断とチェックを実行します。<br><br>注意：「2：DVI-D」を使用しているとき、ピクセルクロックとフェーズ調整はご利用いただけません。 |
| 同期化の問題 | スクリーンがスクランブル状態か、磨り減って見える | • モニタを工場出荷時設定にリセットします。<br>• OSDによって自動調整を実行します。<br>• OSDで、フェーズとピクセルクロックコントロールを調整します。<br>• モニター自己テスト機能チェックを行い、スクランブル状態のスクリーンが自己テスト･モードでも入るかどうかを確認します。<br>• ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。<br>• セーフモードでコンピュータを再起動します。 |
| 安全関連問題 | スモークまたはスパークの明らかな症状 | • トラブルシューティング手順を実行しないでください。<br>• 直ちにDellにご連絡ください。 |
| 断続的問題 | モニターの誤作動をオンおよびオフ | • コンピュータにモニタを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。<br>• モニタを工場出荷時設定にリセットします。<br>• モニター自己テスト機能チェックを行い、断続的問題が自己テスト･モードでも発生するかどうかを確認します。 |
| 色が欠けている | 画像の色が欠けている | • モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。<br>• コンピュータにモニタを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。<br>• ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 |
| 色違い | 画像の色が正しくない | • 色設定OSDで、アプリケーションに応じて、色設定モードをグラフィックスまたはビデオに変更します。<br>• 色設定OSDで異なる色プリセット設定を試みます。色管理がオフになっている場合、色設定OSDでR/G/B値を調整します。<br>• アドバンス設定OSDで、入力色形式をPC RGBまたはYPbPrに変更します。<br>• 内蔵診断とチェックを実行します。 |
| 長時間モニタに静止画像を表示したために起こる画像の焼き付き | 表示された静止画像のかすかな影が画面に表示される | • 使用していないとき、電源管理機能を使って、常にモニターの電源をオフにしてください(詳細については、電源管理モードを参照してください)。<br>• または、動的に変わるスクリーンセーバーを使用します。 |

## 製品別の問題

| 特定の症状 | 発生した問題 | 実行可能な解決策 |
|---|---|---|
| スクリーン画像が小さい | 画像がスクリーン上でセンタリングされているが、全表示領域を満たしていない | • 画像設定OSDで、スケーリング比設定を確認します<br>• モニタを工場出荷時設定にリセットします。 |
| 正面パネル上のボタンで、モニターを調整できない | OSDがスクリーン上に表示されない | • モニターの電源をオフにして、電源コードを外し、もう一度コードを差して、電源を入れます。 |
| ユーザコントロールを押しても入力信号がない | 画像が表示されず、LEDライトが白くなっている。「+」、「-」または「Menu(メニュー)」キーを押すと、「Sビデオ入力信号がありません」、「コンポジット入力信号がありません」または「コンポーネント入力信号がありません」というメッセージが表示される。 | • 信号ソースをチェックします。マウスを動かすかキーボードのどれかのキーを押して、コンピュータが省電力モードに入っていないことを確認します。<br>• Sビデオ、コンポジットまたはコンポーネントへのビデオソースの電源がオンになっていてビデオメディアを再生していることを確認します。<br>• 信号ケーブルが正しく差し込まれているかどうかをチェックします。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直してください。<br>• コンピュータまたはビデオプレーヤーを再起動します。 |
| ピクチャが画面全体に表示されない。 | ピクチャを画面の高さまたは幅いっぱいに表示できない。 | • DVDの異なるビデオ形式により、モニタが全画面で表示できないことがあります。<br>• 内蔵診断とチェックを実行します。 |

注意：DVI-Dモードを選択しているとき、 自動調整機能は使用できません。

## Dell™サウンドバーの問題

| 一般的な症状 | 発生した問題 | 実行可能な解決策 |
|---|---|---|
| 音が出ない | サウンドバーに電源が入らない - 電源インジケータがオフになっている | • サウンドバーの電源/音量ノブを中間位置に対して時計回りに回します。サウンドバー正面の電源インジケータ（白LED）が点灯するかどうかを確認します。<br>• サウンドバーからの電源ケーブルがアダプタに差し込まれていることを確認します。 |

| | | |
|---|---|---|
| 音が出ない | サウンドバーの電源が入っている - 電源インジケータがオンになっている | • オーディオ・ラインイン・ケーブルをコンピュータのオーディオ・アウト・ジャックに差し込みます。<br>• すべてのWindowsの音量コントロールを最大に設定します<br>• コンピュータでオーディオ･コンテンツをいくつか再生します（例.オーディオCDまたはMP3）。<br>• サウンドバーの電源/音量ノブを高音量設定に対して時計回りに回します。<br>• オーディオ・ライン･プラグを洗浄して、リセットします。<br>• 別のオーディオ･ソースを使って、サウンドバーをテストします（例.ポータブルCDプレイヤ）。 |
| 音が曲がっている | コンピュータのサウンドカードをオーディオ・ソースとして使います | • サウンドバーとユーザの間の障害物を取り除きます。<br>• オーディオ・ラインイン・プラグがサウンドカードのジャックに完全に差し込まれていることを確認します。<br>• すべてのWindowsの音量コントロールを中間に設定します。<br>• オーディオ・アプリケーションの音量を下げます。<br>• サウンドバーの電源/音量ノブを低音量設定に対して反時計回りに回します。<br>• オーディオ・ライン･プラグを洗浄して、リセットします。<br>• コンピュータのサウンドカードのトラブルーシューティング<br>• 別のオーディオ･ソースを使って、サウンドバーをテストします（例.ポータブルCDプレイヤ、MP3プレーヤー）。 |
| 音が曲がっている | その他のオーディオ・ソースを使います | • サウンドバーとユーザの間の障害物を取り除きます。<br>• オーディオ・ラインイン・プラグがサウンドカードのジャックに完全に差し込まれていることを確認します。<br>• オーディオ・ソースの音量を下げます。<br>• サウンドバーの電源/音量ノブを低音量設定に対して反時計回りに回します。<br>• オーディオ・ライン･プラグを洗浄して、リセットします。 |
| 音出力がアンバランス | サウンドバーの片側からだけ音が出る | • サウンドバーとユーザの間の障害物を取り除きます。<br>• オーディオ・ラインイン・プラグがサウンドカードまたはオーディオ･ソースのジャックに完全に差し込まれていることを確認します。<br>• すべてのWindowsオーディオ･バランス・コントロール（L-R）を中間に設定します。<br>• オーディオ・ライン･プラグを洗浄して、リセットします。<br>• コンピュータのサウンドカードのトラブルーシューティング<br>• 別のオーディオ･ソースを使って、サウンドバーをテストします（例.ポータブルCDプレイヤ）。 |
| 低音量 | 音量が低すぎる | • サウンドバーとユーザの間の障害物を取り除きます。<br>• サウンドバーの電源/音量ノブを最大音量設定に対して時計回りに回します。<br>• すべてのWindowsの音量コントロールを最大に設定します。<br>• オーディオ・アプリケーションの音量を上げます。<br>• 別のオーディオ･ソースを使って、サウンドバーをテストします（例.ポータブルCDプレイヤ、MP3プレーヤー）。 |

目次ページに戻る

目次ページに戻る

# 付録

**Dell™ S1909WX フラットパネルモニタユーザーズガイド**



## 警告: 安全指示

 **警告:**このマニュアルで指定された以外のコントロール、調整、または手順を使用すると、感電、電気的障害、または機械的障害を招く結果となります

安全に関する注意事項については、製品情報ガイドを参照してください。

## 米国連邦通信委員会(FCC)通告（米国内のみ）およびその他規制に関する情報

米国連邦通信委員会(FCC)通告（米国内のみ）およびその他規制に関する情報に関しては、規制コンプライアンスに関するウェブページ http://www.dell.com/regulatory_complianceをご覧ください。

## Dellへのお問い合わせ

米国のお客様の場合、**800-WWW-DELL (800-999-3355)**にお電話ください。

 **注意:** インターネット接続をアクティブにしていない場合、仕入送り状、パッキングスリップ、請求書、またはDell製品カタログで連絡先情報を調べることができます。

**Dell**では、いくつかのオンラインおよび電話ベースのサポートとサービスオプションを提供しています。利用可能性は国と製品によって異なり、お客様の居住地域によってはご利用いただけないサービスもあります。**Dell**の販売、技術サポート、または顧客サービス問題に連絡するには:

1. **support.dell.com** にアクセスします。
2. ページ下部の **Choose A Country/Region [国/地域の選択]** ドロップダウンメニューで、居住する国または地域を確認します。.
3. ページ左側の **Contact Us [連絡先]**をクリックします。
4. 必要に応じて、適切なサービスまたはサポートリンクを選択します。
5. ご自分に合った Dell への連絡方法を選択します。

目次ページに戻る